幼児期の教育・保育基盤の確保・整備状況(平成27年度)

資料3

(単位:人)

1 2以外の3~5歳(幼児教育)【1号認定】

	項目	県全域	仙台市	仙台市以外
①ニーズ		24,923	13,086	11,837
②計画値(ニーズに対する確保方策)		36,396	16,201	20,195
	幼稚園(下記以外),認定こども園	8,661	2,236	6,425
	私学助成を受けている幼稚園	27,735	13,965	13,770
③実績		37,673	18,765	18,908
	幼稚園(下記以外),認定こども園	7,597	2,170	5,427
	私学助成を受けている幼稚園	30,076	16,595	13,481
過不足(③一②)		1,277	2,564	▲ 1,287
充足率(③÷②)		103.5%	115.8%	93.6%

2 保育の必要性あり(3~5歳)【2号認定】**1

	項目	県全域	仙台市	仙台市以外
1)	ーズ	28,376	12,153	16,223
	幼稚園等の利用希望が強いもの	7,491	2,899	4,592
	上記以外	20,885	9,254	11,631
②計画値(ニーズに対する確保方策)		21,707	9,767	11,940
	保育所,認定こども園	20,574	9,223	11,351
	(認可外保育施設 ^{※2})	1,133	544	589
③実績		21,455	9,583	11,872
	保育所,認定こども園	20,299	8,987	11,312
	(認可外保育施設 ^{※2})	1,156	596	560
過不足(③一②)		▲ 252	▲ 184	▲ 68
充足率(③÷②)		98.8%	98.1%	99.4%

3 保育の必要性あり(0歳)【3号認定】

	項目	県全域	仙台市	仙台市以外
①ニーズ		4,240	1,696	2,544
②計画値(ニーズに対する確保方策)		4,027	1,948	2,079
	保育所,認定こども園	2,962	1,412	1,550
	特定地域型保育事業	689	423	266
	(認可外保育施設 ^{※2})	376	113	263
③実績		4,017	2,022	1,995
	保育所,認定こども園	3,083	1,412	1,671
	特定地域型保育事業	524	368	156
	(認可外保育施設 ^{※2})	410	242	168
過不足(③一②)		▲ 10	74	▲ 84
充足率(③÷②)		99.8%	103.8%	96.0%

4 保育の必要性あり(1・2歳)【3号認定】

	項目	県全域	仙台市	仙台市以外
①ニーズ		14,618	6,978	7,640
②計画値(ニーズに対する確保方策)		14,068	6,762	7,306
	保育所,認定こども園	11,799	5,315	6,484
	特定地域型保育事業	1,357	955	402
	(認可外保育施設 ^{※2})	912	492	420
③実績		14,139	6,690	7,449
	保育所,認定こども園	11,520	5,098	6,422
	特定地域型保育事業	1,382	902	480
	(認可外保育施設 ^{※2})	1,237	690	547
過不足(③一②)		71	▲ 72	143
充足率(③÷②)		100.5%	98.9%	102.0%

- %1 3~5歳(保育の必要性あり)の確保方策に不足が生じている場合であっても、3~5歳(学校教育のみ)の幼稚園により提供体制を確保する。
- ※2 「量の見込み」に対しては、認可・確認を受けた施設等により対応することが基本だが、待機児童解消のため、当分の間、一部の「認可外保育施設」により対応することが許容されていることから、確保方策・実績いずれについても「認可外保育施設」を計上している。
 - ◆各項目の過不足は、ほとんどが量の見込み(ニーズ)が過大または過小だったことにより生じている。
 - ◆確保量の不足については、施設の利用定員を超えた受け入れを行い対応しているものが多いが、施設の受け入れ能力の限界、新施設開所の遅れ、保育士の不足等により希望者の受け入れができなかった場合もあった。
 - ◆確保方策と実際のニーズとのずれについては、今後の動向を注視し、計画期間の中間年である平成29年度に、計画見直しの必要性を改めて検討する市町村がほとんどである。



県も市町村の動向を踏まえ、平成29年度における計画変更の必要性を検討